

取扱説明書

アプローチポール

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

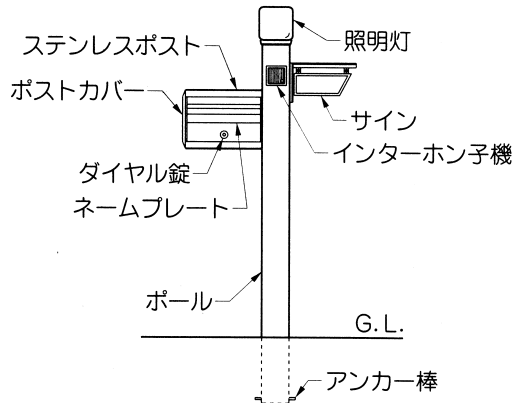
もくじ

1. 各部の名称	1
2. 安全のために必ず守ってください	1
3. 使用方法	2
3-1 ポスト錠の操作方法	2
3-2 アメリカンポスト取出蓋の開閉方法	2
3-3 ネームシールの貼り方	2
3-4 インターホンの通話方法	3
3-5 照明灯	3
3-6 ご注意とお願い	3
4. 調整および交換方法	4
4-1 インターホン親機の音量調整	4
4-2 電球の交換	4
5. お手入れについて	5
6. 修理を依頼する前に	5
7. 修理	6
8. 別売り品	6
9. 仕様	6

- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

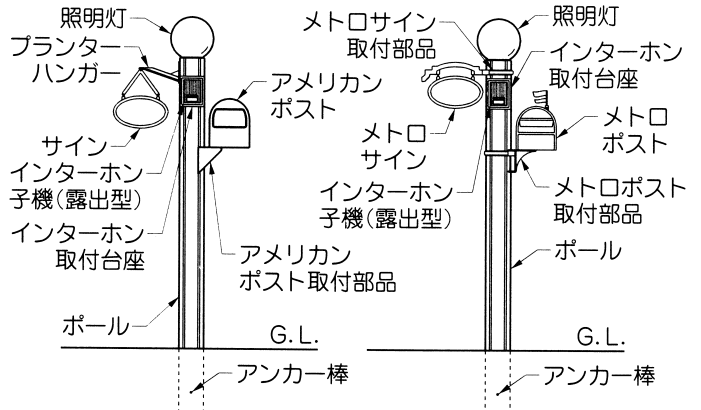
1 各部の名称

(1) アプローチポール1型



※図は、1型タイプを示します。
(照明, サイン, インターホン子機付)

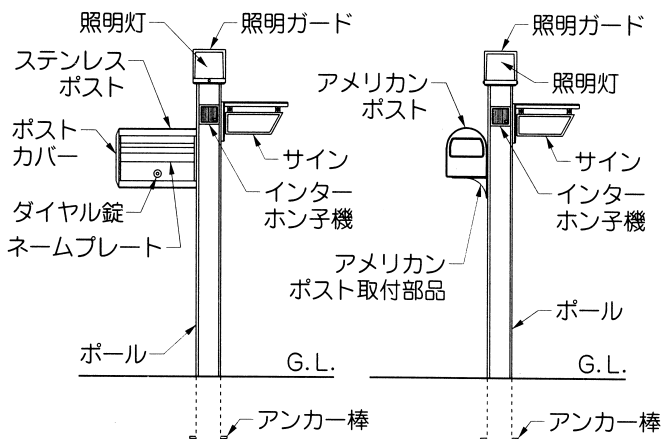
(2) アプローチポール2型



※図は、2型アメリカンポストタイプを示します。
(照明, サイン, インターホン子機付)

※図は、2型メトロポストタイプを示します。
(照明, サイン, インターホン子機付)

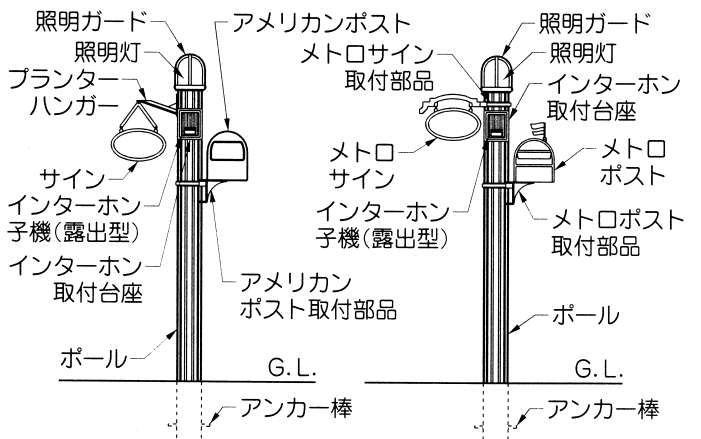
(3) アプローチポール3型



※図は、3型ステンレスポストタイプを示します。
(照明, サイン, インターホン子機付)

※図は、3型アメリカンポストタイプを示します。
(照明, サイン, インターホン子機付)

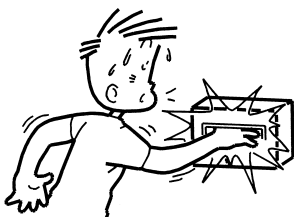
(4) アプローチポール4型



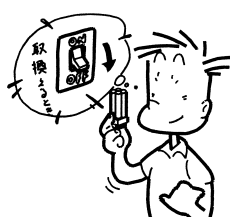
※図は、4型サイン, アメリカンポストタイプを示します。
(照明, サイン, インターホン子機付)

※図は、4型メトロサイン, メトロポストタイプを示します。
(照明, サイン, インターホン子機付)

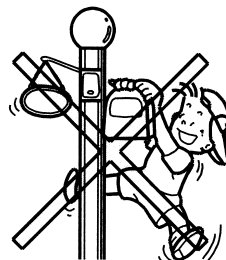
2 安全のために必ず守ってください



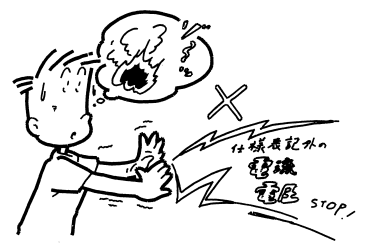
ポスト口にむやみに手や指を入れると、けがをす
るおそれがありますので
ご注意ください。



電球色蛍光灯、白熱球を
取換えるときには、必ず
電源を切ってから行なっ
てください。
感電するおそれがあります。



ポストには乗ったり、ぶ
らさがったりしないでく
ださい。
落ちるおそれがあります。

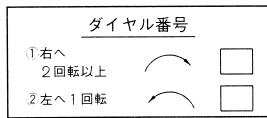


仕様に表記された電流・
電圧以外の電源は使用し
ないでください。
火災、感電のおそれがあ
ります。

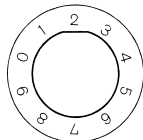
3 使用方法

3-1 ポスト錠の操作方法

ポスト扉には錠機能がついています。次の操作でダイヤル錠の施錠・解錠を行なってください。



解錠番号シール



ダイヤル錠

(1) ポスト扉を解錠するとき

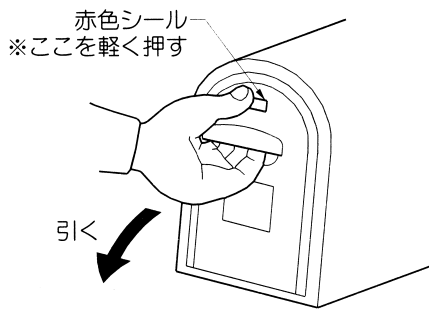
- ① ポスト扉面に貼ってある解錠番号シールにしたがい、ダイヤル錠をまわすと扉が解錠します。

(2) ポスト扉を施錠するとき

- ① 扉を閉めたあと、ダイヤル錠を左右どちらかにまわし施錠します。

3-2 アメリカンポスト取出蓋の開閉方法

赤いシールの部分を親指で軽く押しながら取出蓋を手前に引いてください。



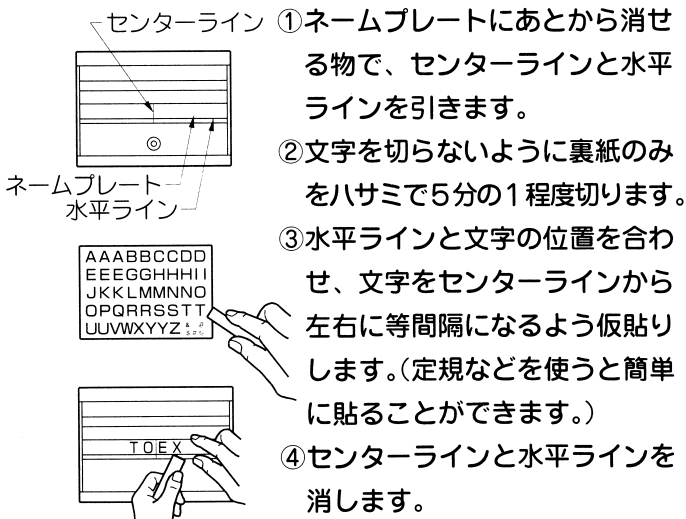
ご注意

- 無理に取出蓋を開閉しないでください。取出蓋が破損するおそれがあります。
- 赤いシール部を押すときは強い力で押さないでください。取出蓋が破損するおそれがあります。
- 取出蓋の開閉方法に慣れましたら説明シールをはがしてください。

3-3 ネームシールの貼り方

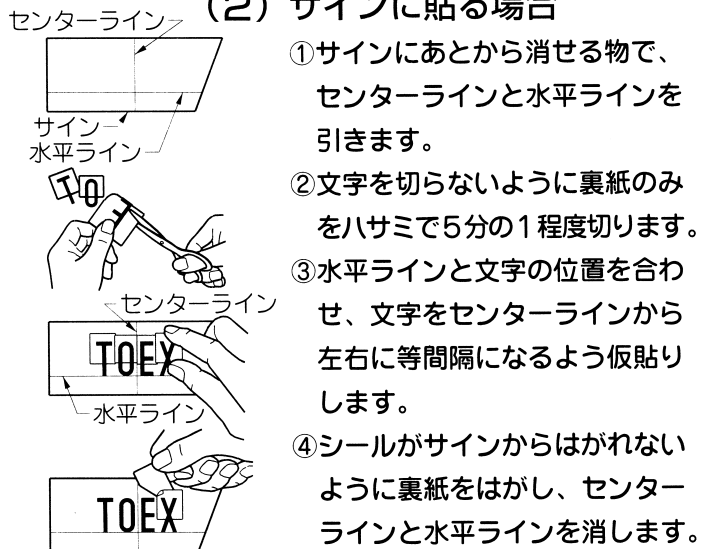
アプローチポールには、表札用のネームシール(アルファベット文字)を用意しています。ご希望に応じて次の要領で貼り付けてください。

(1) ステンレスポストに貼る場合



- ① ネームプレートにあとから消せる物で、センターラインと水平ラインを引きます。
- ② 文字を切らないように裏紙のみをハサミで5分の1程度切ります。
- ③ 水平ラインと文字の位置を合わせ、文字をセンターラインから左右に等間隔になるよう仮貼ります。(定規などを使うと簡単に貼ることができます。)
- ④ センターラインと水平ラインを消します。

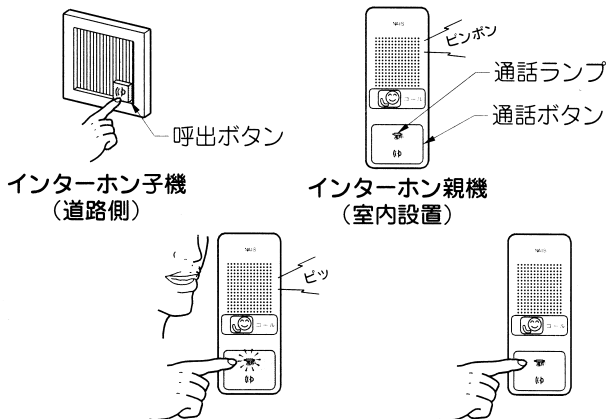
(2) サインに貼る場合



- ① サインにあとから消せる物で、センターラインと水平ラインを引きます。
- ② 文字を切らないように裏紙のみをハサミで5分の1程度切ります。
- ③ 水平ラインと文字の位置を合わせ、文字をセンターラインから左右に等間隔になるよう仮貼ります。
- ④ シールがサインからはがれないように裏紙をはがし、センターラインと水平ラインを消します。

3-4 インターホンの通話方法

インターホン子機の呼出ボタンが押された場合、インターホン親機の呼出音「ピンポン」が鳴りますので、次の手順で操作をしてください。



- ①インターホン子機(道路側)の呼出ボタンが押されると、インターホン親機(室内設置)の呼出音「ピンポン」が鳴ります。
- ②親機の通話ボタンを押すと、「ピッ」と音が鳴り約1分間通話できます。
 - 通話ランプが点灯します。
 - 通話が切れたときは、再度通話ボタンを押します。
- ③通話を終了するときは、親機の通話ボタンを押します。
 - 通話ランプが消灯します。

ご注意

- 当社指定のインターホン親機(松下電工製WQN110W・111W)以外の親機を希望される場合には、弊社または親機メーカーにインターホン子機の形式名(松下電工製EJ-503A・EJ-1021B)を指定し、ご確認のうえ購入してください。
- インターホン親機と子機の対応が合わない場合、使用できませんので必ず確認してください。

3-5 照明灯

照明器具には「EEスイッチ」または「入切スイッチ」の2タイプがあります。(お客様用意)
「EEスイッチ」には点灯センサーが内蔵されていますので、特に操作をする必要はありません。
「入切スイッチ」は屋内より電源スイッチの「入, 切」の操作が必要になります。

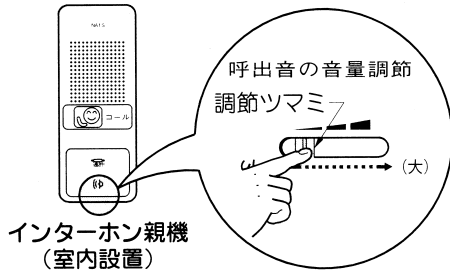
3-6 ご注意とお願い

- ボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。
また、照明灯が割れ、けがをするおそれがあります。
- ポストは郵便物や新聞などを受け入れるものです。その他の目的に使用しないでください。
- 投函口にむやみに手は入れないでください。けがをするおそれがあります。
- 風雨の強いときは、雨水が入り投函物を濡らすおそれがあります。早めに投函物を取り出してください。
- インターホン親機と子機の対応が合わない場合、使用できませんので必ず確認してください。
- インターホン親機を高温になるところ(直射日光、ボイラ、直接暖房熱が当たる)、または低温になるところ(冷凍冷蔵庫など)に設置しないでください。故障の原因になります。
- インターホン親機は水、油、鉄粉、薬品などでぬれたり、汚れたりしないところに設置してください。故障の原因になります。
- 照明灯などを取換えるときには、必ず電源を切ってから行なってください。感電するおそれがあります。
- 指定ワット数以上は絶対に使用しないでください。器具変形など故障の原因になります。
- 製品の分解や改造はしないでください。
- 製品に関する移設・増設などは、施工店・電気工事店(電気工事有資格者)または最寄りの東洋エクスティア各支店・営業所にご相談ください。

4 調整および交換方法

4-1 インターホン親機の音量調整

設置場所などの状況に応じて音量を調整してください。

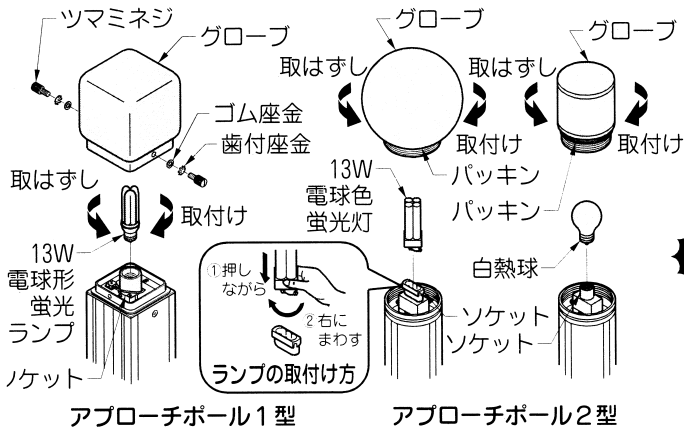


①呼出音量は音量調節つまみを移動させ調整します。

- 右方向へ移動すると大きくなります。
- 左方向へ移動すると小さくなります。

4-2 電球の交換

電球色蛍光灯、白熱球が切れたときは、次の手順で交換してください。



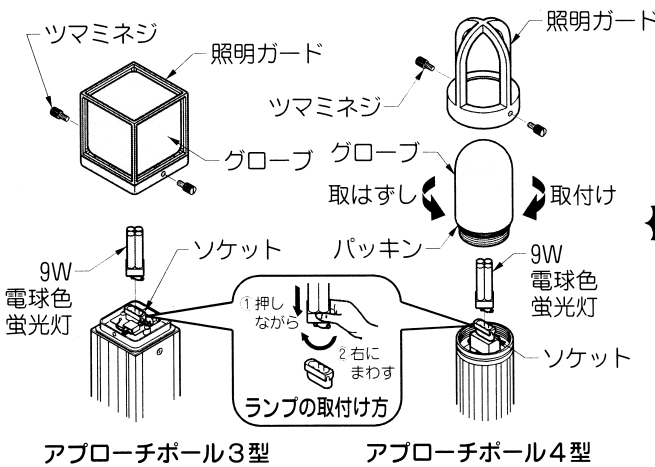
①AC100V電源を切ります。

②グローブをポールからはずします。

- 1型グローブはツマミネジ、歯付座金、ゴム座金をはずしてください。
- 2型グローブはネジ式になっています。

ご注意

- 1型の電球形蛍光灯は、13W電球形蛍光灯(EFD13UEL)を使用してください。
- 2型の電球色蛍光灯は、13W電球色蛍光灯(FDL13EX-L)を使用してください。



- 3型グローブは照明ガードと一体式になっています。照明ガードのツマミネジをはずしてください。
- 4型照明ガードはツマミネジをはずしてください。グローブはネジ式になっています。

ご注意

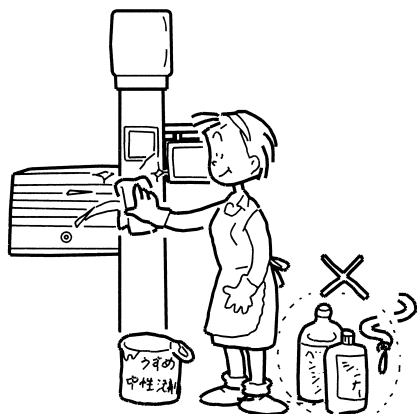
- 3型、4型の電球色蛍光灯は、9W電球色蛍光灯(FDL9EX-L)を使用してください。
- ③電球をはずし、新しいものと交換します。
- ④交換が終わりましたら、照明ガード、グローブを元に戻します。

ご注意

- 電源が「切」になっていることを確認したうえで交換してください。
- 指定ワット数以外の電球を使用しないでください。故障や発火の原因になります。
- 点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。ランプやその周辺が加熱しており、やけどの原因になります。

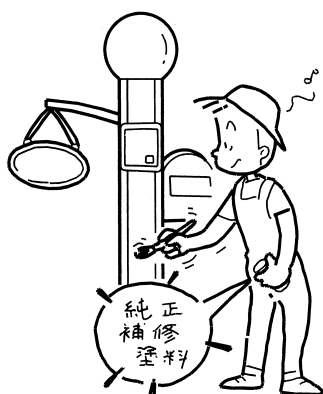
5 お手入れについて

(1) 年に2~3回水洗いをし拭きとってください



- 汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らぬようよく水洗いをし拭きとってください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。
- インターホン子機には、ホースなどで直接打ち水をしてください。故障の原因になります。

(2) キズは補修してください



- あやまってキズをつけた場合、当社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐蝕の原因になります。

6 修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかつたときには修理をご依頼ください。

このようなとき	点検	処置
照明灯が点灯しない※1	電源スイッチが「切」になっていませんか。	電源スイッチを「入」にセットしてください。
	電球色蛍光灯、白熱球が寿命で切れていませんか。	電球色蛍光灯、白熱球を新しいものと交換してください。 (「4-2 電球の交換方法」参照)

※1 短期間(1週間以内)で電球色蛍光灯が切れる場合、安定器の故障が考えられます。

ご注意

- 配線工事は、電気工事店(電気工事有資格者)にご依頼ください。

7 修理

製品に異常が生じたときは、施工店または、最寄りの東洋エクステリア各支店・営業所にご相談ください。
修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく
製品名	製品にシール表示してある製品名
施工日	年 月 日
ご氏名	
ご住所	
電話番号	
道 順	付近の目印などもお知らせください

8 別売り品

下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

- 補修塗料

あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。

9 仕様

タッチ1型親機(コール付)(WQN110W)

定 格	定 格 電 圧	AC100V 50/60Hz
	消 費 電 力	最大時6W 待機時3W
	使用周囲温度	0℃～+40℃
	質 量(重 量)	約400g
通 話 方 式		音声自動切替方式
通 話 保 持 時 間		約1分間

1型用電球形蛍光灯

電 源	AC100V 50/60Hz
使 用 電 球	13W 電球形蛍光灯 (EFD13UEL)

2型用電球色蛍光灯

電 源	AC100V 50/60Hz
使 用 電 球	13W ツイン2蛍光灯 (FDL13EX-L)

3型・4型用電球色蛍光灯

電 源	AC100V 50/60Hz
使 用 電 球	9W ツイン2蛍光灯 (FDL9EX-L)

インターホン子機(EJ503A)

定 格 電 圧 [タッチ1型親機 より供給]	DC6V(通話時) DC12V(位置表示灯)
使用周囲温度	-10℃～+50℃
質 量(重 量)	約200g

インターホン子機(EJ1021B)

定 格 電 圧	DC6V(通話時) DC12V(位置表示灯)
使用周囲温度	-10℃～+50℃
質 量(重 量)	約180g

2型用白熱球

電 源	AC100V 50/60Hz
使 用 電 球	60W 白熱球



アプローチポール 保証書

製造No.

保 証 期 間	対 象 部 品	期 間(お引渡し日より)
	本 体	2 ケ 年
	但し電装部品	1 ケ 年
お引渡し日	平成 年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無償修理を行なうことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。
※お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合は、保証し兼ねますので施工店に必要事項を記入していただいで下さい。又本書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。

施 工 店	住所・店名
	(印)
	電話 ()

東洋エクステリア株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL(03)3341-5051(代)

1. 保証者

東洋エクステリア株式会社(以下当社という)が当該商品の所有者に対して、以下の記載のとおり責任を負う。

2. 保証内容及び保証期間

1)保証の内容

保証期間内に通常の取扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下について、当社が認定したものは、当社が無償で修理を行なう。

2)保証期間

当該商品の取付け完了後(お引渡し日後)2年間(電装部品については1年間)。

3. 免責事項

保証期間内でも原因が次のような場合は、有償修理となります。

(イ)環境が特に悪い地域の場所に取付けられたもの。(例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐食、高温、低温、多湿による損傷や故障)。

(ロ)当社の表示した取扱い方法(取扱説明書、本体添付ラベルの注意書)から逸脱したもの(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したアルミ部材等の汚れのお手入れ)。

- (ハ)使用者もしくは第三者の故意、過失、または不当な修理や改造によるもの。
- (ニ)施工完了後の移動、移設による損傷または故障。
- (ホ)不可抗力(天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異常電圧等)により発生したもの。
- (ト)本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。
- (ヘ)エクステリア構成材であっても当社供給範囲外のもの(波板等)。
- (チ)土間工事等の外構工事及び電気工事に起因するもの。
- (リ)施工完了後、引渡しまでの管理等の不備によるもの。
- (ス)保証書に取付け年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (ル)電池・電球等消耗品の損傷や故障。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましても、お買い上げの施工店又は当社各支店営業所にお問い合わせ下さい。

東洋エクステリア株式会社

東北支店 022-246-7510(代)
 関東支店 03-3290-8510(代)
 中京支店 052-807-5501(代)
 関西支店 06-6330-3631(代)
 中国支店 086-478-5533(代)
 九州支店 0943-32-3100(代)

札幌営業所 011-640-8000(代)
 静岡営業所 054-238-3301(代)
 長野営業所 026-263-0861(代)
 広島営業所 082-241-4125(代)
 南九州営業所 099-256-8955(代)
 千葉出張所 0471-63-7888(代)

取説コード

UA086

98-03A
199908C